

大平荘だより — やさしく ゆたかに 美しく —

なごみ



No.83

編集発行者
秋田市太平八田字藤の崎231-3
社会福祉法人 晃和会
理事長 伊藤 二雄
<http://www.kouwakai-akita.org/>



秋田県認証
介護サービス事業所

令和5年3月29日発行



嬉しいなあ～



ショートケーキ
大好きです!



あたたかそうな
靴下だなあ～

日常の 1コマ



メリークリスマス!
みんなで楽しみましょうー!



みんなで食べるケーキは美味しいね!
プレゼントももらったよ♡♡

大平荘 サービスセンター



楽しく餅つき



みんなで交代して餅つき、手を叩いて応援しました!



節分の豆をいただいています♪



正月の書初め



本道の街 サービスセンター



美味しく頂きました。



美味しいお寿司に舌鼓♪

満足する出来になりました。



おいしそうな野菜を描くことが出来ました。



皆さん上手ですね♪



素敵な言葉をのせて
絵手紙完成♪



共同作品【釜山港へ帰れ】

新人職員の紹介



大平荘サービスセンター

介護士 板谷 新司

今年の1月より勤務致しました。皆様に温かく迎えてもらいました。まだ不慣れな部分が多々ありますが、よろしくお願いします。



ひだまりサービスセンター

看護師 伊藤 多佳子

利用者様が健康で安心して過ごせるように目を向け、耳を傾き頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。

川口デイサービスセンター

しめ飾り作り



慣れた手つきで藁をない、立派なしめ飾りが完成しました。



のど自慢大会



練習の成果を発揮し、自慢の歌声を披露しました。



秋の運動会



皆で協力し優勝目指して頑張りました～!



ひだまりデイサービスセンター



風力マッスルゲーム。うちわを使い、入れ物の中から風船を全部吹き飛ばすゲームに大盛り上がりでした!



「それー!!!」と掛け声を掛け、輪を投げました。お互いに声援を送ったり楽しかったですね。

職員が詐欺寸劇を演じました。みんなで「怪しい。おかしいな。」と思ったらすぐに相談と胸に刻み、勉強しました。



対抗戦で棒を使い、「もの送りゲーム」を行いました。みんなで息を合わせ熱戦しました。



書き初めをしました。見本を見ながらゆっくり筆を滑らせ達筆に書き上げました。



カルタ大会。段々本気になり白熱した戦いになりました。



- ### ◆基本理念◆
1. 共感と協働
すべての人々が手を繋ぎ、安心した暮らしと住みやすい地域づくりをめざし、心と心が通う、繋がると協働の姿勢を大切にします。
 2. 安心と信頼
安心できる良質なサービスを提供し、信頼される福祉事業体を目指します。
 3. 優しさで人間味豊かなケアの実現
ひとりひとりを尊重し、優しさで礼節をもって、人間味豊かなケアの実現を目指します。

善意、お心ひかがりありがとうございます。

(R4・10月～R5・3月)

※順不同、敬称は略させていただきます。

- 〈寄附・寄贈・善意〉
- ◇後藤 琴子 ◇太平洋学区婦人会 森合 清子
- ◇太平地区民生児童委員協議会
- ◇〈株くまがい印刷 熊谷 正司
- 〈ボランティア〉
- ◇佐藤 正成 ◇針生 順子 ◇海津 由佳

受賞おめでとうございます

秋田県社会福祉協議会会長表彰
永年勤続功労者(勤続25年以上)

佐井 咲子

◆全国老人福祉施設協議会

20年表彰
15年表彰

山上 孝久
高橋 伸寛
皆川 悦子
渡辺 雄一
柏木 亨仁
加藤 真弓

苦情解決第三者委員会の開催

利用者等からの苦情・意見・要望等の客観性を確保し、適切な対応と円滑な解決を図るために設置しております苦情解決第三者委員会を、11月18日(水)18時～20時、会議室で開催しました。

令和4年度の苦情解決体制について確認後、令和4年4月から令和4年9月までの苦情等の内容や対応および改善点について報告し、委員の方から助言をいただきました。各委員の方からいただいた助言を踏まえ、今後も適切な苦情対応に努めてまいります。

苦情10件、アクションシート186件、インシデント57件、トッキリケアレスミス10件

家族会報

第88号

発行人/家族会会長
佐々木 秀房

皆さま、こんにちは。今冬は雪も昨年からみると少
なく、移動には助かっておりますがいかがお過ごしで
すか? 新型コロナ対応も規制が解除され移動もマスク

も制限が無くなり、いよいよウイズコロナでの日常生活を送るようになりますね。しかし、個人ごとに充分留意して自己責任的な防衛を取っていかねばなりません。医療現場、介護施設等のご苦勞には感謝しつつも経済の回復にも参加していかなければならない行動となります。特に国際情勢から輸入頼りのわが国は原材料等の高騰で物価がどんどん上がっており、経済の循環に力を入れなければならない状況で心配でもあります。我が大平荘は今平穏を取り戻して来ており一安心です。ガラス越しではありますが面会もできますので、お互いお元気な顔を確認し合えます。今年は直接面会して話ができるようになる事を皆様も願っていることと思います。それまで職員の皆さまにお任せして自分たちの健康に留意して待ちましょう。

大平荘において株式会社マルハンからいただいた車椅子の贈呈式が行われました。ありがとうございます。今後大切に使用させていただきます。



ひだまりデイサービスの特殊浴槽が新しくなりました!



2022年度の競輪の補助を受けて特殊浴槽(寝たまま入れるお風呂)の整備を行いました。本事業の整備に際し、公益財団法人JKA様をはじめご協力を賜りました関係者の皆様に謹んで感謝申し上げます。

令和3年度家族会活動報告

○大平荘家族会は、令和3年度において次のような活動を行ってきました。

- 1 大平荘の主な行事(夏祭り、長寿と健康を祝う会)について家族会としての関わりについて話し合い、参加の呼びかけや、行事への協賛を行ってきました。
新型コロナウイルス流行により施設行事への家族参加はできませんでしたが、夏祭りでは例年通り花火代の補助を行い花火の打ち上げを実施し入居者の皆様に喜んでいただくことができました。
- 2 昨年度は長寿と健康を祝う会のお祝い品として、「カメラ、iPadセット」を贈りました。お写真や動画などでご家族様へ日常の様子をお伝えすることができました。
また、亡くなられた入居者のご家族に対しての献花を行いました。
- 3 新型コロナウイルスの流行に伴い面会が制限されましたが、ガラス越し面会だけでなく、電話やビデオ通話などを通して関わりを持ちました。施設と家族の間で情報交換をこまめに行い、入居者のケアに反映させることができました。
また、活動に助成を行い、入所者社会参加による生活の充実を側面から援助しました。
- 4 家族会報については年2回発行し、施設行事の様子を掲載することで、面会ができなくても入居者のご様子を見ていただけるよう努めました。

【令和3年度家族会決算書】

令和3年9月1日～令和4年8月31日

収入 (単位:円)				
科目	予算額A	決算額B	比較増減A-B	付記
会費	314,000	381,200	67,200	98名
寄附	1,000	25,000	24,000	
雑収入	1,000	2	△998	利権等
繰越金	72,369	72,369	0	
合計	388,369	478,571	90,202	

収入 (単位:円)				
科目	予算額A	決算額B	比較増減A-B	付記
敬老会お祝い品	103,000	107,431	△4,431	
夏祭り協賛金	200,000	200,000	0	花火代
ボランティア活動助成費	1,000	0	1,000	
レク大出	10,000	6,642	3,358	9月～7月季
家族会員学習会協賛金	2,000	0	2,000	
雑費	42,000	48,600	△6,600	山形代 16名
繰越金	22,000	12,046	9,954	【新設】新設施設
雑収入	8,369	5,000	3,369	利権等
合計	388,369	379,719	8,650	

次年繰越金 (単位:円)				
科目	収入	支出	合計	付記
繰越金	478,571	379,719	98,852	2023年度繰越

令和4年度家族会活動計画

○大平荘家族会は、今後も家族や入居者との親睦を図りながら、入居者との繋がりを一層深めていきます。また、大平荘の事業展開に関心をもち、可能な限り協力していきます。つきましては、次のとおり重点計画を定め、実施していきます。

- 1 大平荘の主な行事(夏祭り、長寿と健康を祝う会等)の前、ならびに必要なに応じて役員会を開催し、活動内容を協議し、または施設との話し合いの機会を持ちながら、社会情勢を収集・分析し、会員に情報提供していきます。
- 2 入居者の生活の質の向上の為に協力していきます。
 - ・入居者の社会参加促進の為、協力してくれるボランティアの活動を援助していきます。
 - ・亡くなられた入居者への献花等を実施します。
 - ・その他、入居者の生活の向上に資する事柄を施設と協力しながら進めていきます。
- 3 新型コロナウイルス感染状況を考慮しながら、施設と家族が協力して入居者の生活を支えています。
 - ・それぞれの家族の状況に合わせ、可能な範囲で入居者の生活向上に向けた関わりを、個々の家族と施設が協議しながら実践していきます。(例:電話での状況確認、オンライン面会、ガラス越し面会等)
 - ・ご家族と施設とでこまめに情報交換を行い、入居者に対するケアのあり方を一緒に考える機会を設けていきます。
- 4 家族会報を年2回発行し、情報の提供に努めます。

【令和4年度家族会予算書】

令和4年9月1日～令和5年8月31日

収入 (単位:円)				
科目	予算額A	前経額B	比較増減A-B	付記
会費	432,000	314,000	118,000	100名
寄附	1,000	1,000	0	
雑収入	1,000	1,000	0	利権等
繰越金	98,852	72,369	26,483	
合計	532,852	388,369	144,483	

収入 (単位:円)				
科目	予算額A	前経額B	比較増減A-B	付記
敬老会お祝い品	150,000	103,000	47,000	
夏祭り協賛金	250,000	200,000	50,000	
ボランティア活動助成費	1,000	1,000	0	
レク大出	15,000	10,000	5,000	
家族会員学習会協賛金	2,000	2,000	0	
雑費	75,000	42,000	33,000	山形代 25名
繰越金	25,000	22,000	3,000	会費増設
雑収入	14,852	8,369	6,483	利権等・雑費
合計	532,852	388,369	144,483	

★入居者の皆さんは、大平荘での生活を送ってはいらぬものの、家族の一員であることに変わりありません。また、どのような状態であろうとも人間としての尊厳が保たれなくてはなりません。この点は施設や従業者だけでなく、家族会としてもその為に可能な活動を進めていくことが求められます。ご家族のご協力をお願いします。

令和4年度家族会役員
 会長 佐々木秀房
 副会長 蓬田真弓
 事務局長 湯浅千鶴子
 幹事 渋谷さとみ

今後の行事予定

- 4月 花見ドライブ
- 5月 わらびとり
- 7月 夏祭り

施設からのお願い

新型コロナウイルス感染症の緩和により面会も増えてきました。しかし、高齢者施設等においては、重症化リスクの高い方が生活されていることから引き続きマスク着用、少人数、一定の距離をとって行う等の対応お願い致します。

●会 員 76名中
 委任状提出 56名